

さよなら銀河鉄道999 - アンドロメダ終着駅 - (1981)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF アドベンチャー ファンタジー
製作国 日本
色彩 Color
時間 130分
初公開日 1981/08/01

【解説】

劇場用作品「銀河鉄道999」の続編。原作は松本零士、監督は前作と同じくりんたろう。アンドロメダへの旅を終え、地球に戻ってきた鉄郎は、わずかに生き残った生身の体を持つ人々と共に、機械人間との戦争に身を投じていた。そんなある日、メーテルから「999に乗りなさい」というメッセージが届く。乗り込んだ999号は、前回乗ったときとはまったく違う、完全に機械化された無機質な列車だった。最初の停車駅“ラーメタル”は、メーテルの生まれ故郷と言われている星だった。鉄郎はそこで“ミャウダー”というレジスタンスと知り合い、友情を深める。だが、ミャウダーは鉄郎に「機械化帝国の女王の座をメーテルが継いだ」という不可解な情報を教える。再び999号に乗り込んだ鉄郎はメーテルと出会うが、彼女は以前の彼女とはどこか違ってみえた。何かに迷っているような彼女は、鉄郎に「列車から降りてふたりでどこかの星で暮らそう」ともちかける。やがて、列車は終着駅へと到着し…!?

【クレジット】

監督	りんたろう	
企画	松本零士	Leiji Matsumoto
	有賀健	
	高見義雄	
製作総指揮	今田智恵	
構成	松本零士	Leiji Matsumoto
原作	松本零士	Leiji Matsumoto
脚本	山浦弘靖	
作画監督	小松原一男	
撮影監督	高梨洋一	
美術監督	棕尾篁	
美術	窪田忠雄	
編集	花井正明	
音楽	東海林修	
ナレーター	城達也	
声の出演	野沢雅子	星野鉄郎
	池田昌子	メーテル
	麻上洋子	メタルメナ
	肝付兼太	車掌
	井上真樹夫	キャプテン・ハーロック
	田島令子	クイーン・エメラルダス
	小原乃梨子	ミーメ

川島千代子
柴田秀勝
坪井章子
富山敬
来宮良子
大塚周夫
森山周一郎
江守徹

有紀螢
機関車
鉄郎の母
ミャウダー
プロメシューム
ゲリラ隊長
老パルチザン
黒騎士